

# 高尾山古墳保存整備事業 令和3年度充当額2,452,000円

沼津市における重要な都市計画道路と、東日本最古級の前方後方墳である高尾山古墳の保存の両立を図るため、高尾山古墳の国指定史跡に向けた取り組みを実施しています。  
また古墳の価値を皆さんに知ってもらえるように、普及啓発も実施しています。

## 高尾山古墳の国史跡指定に向け、意見具申書作成委員会開催



意見具申書作成委員会では、考古学や都市計画などの有識者からご意見をいただきながら、高尾山古墳の価値や今後の保存活用の方策をまとめた意見具申書の作成を進めています。意見具申書は年内を目途にとりまとめ、文部科学大臣へ意見具申を行う予定です。

## レプリカ作成



令和元年度から3年かけ、古墳の埋葬施設から出土した遺物のレプリカを作成しました。本物をシリコンで型をとり、整形したのちに彩色しています。

出来上がったレプリカは、樹脂製なので持ってみれば本物と重さが違いますが、見た目は本物と差がないほどの精巧さ。

現在は明治史料館1階に展示してあります。今後は市内外の特別展示への出品や学校授業等でも活用していく予定です。

## 古墳の価値を知ってもらう普及啓発事業



令和3年度には出土遺物レプリカを用いた特別展示と専門家の解説動画の配信を行いました。新型コロナウイルス感染症の拡大で、展示期間は短かったですが、その分動画は高尾山古墳の魅力を沢山詰め込んだ45分の解説になっています。



沼津市公式  
YouTube  
(外部リンク)



### ■担当からひと言

高尾山古墳保存整備事業は、令和2年度に引き続き2回目の報告となります。前回以上に保存活用に向けた具体的な取り組みも増えてきていることから、皆様も高尾山古墳の名前を聞くことも増えてきたのではないのでしょうか。なお、令和3年度に作成した解説動画は、沼津市公式YouTubeチャンネルでもトップクラスに多い再生数です。未見の方は一度ご覧いただけましたら幸いです。